

平成31年4月21日

(公社)全日本トラック協会青年部会による
「平成30年7月豪雨災害被災地の子供たち応援イベント」
開催について

全日本トラック協会青年部会（結城賢進部会長）は、昨年7月に発生した西日本を中心とする豪雨災害で特に甚大な被害に見舞われた岡山県、広島県、愛媛県の被災者の皆さんを支援するため、4月21日（日）に「平成30年7月豪雨災害被災地の子供たち応援イベント」を開催し、3県の子供たちなど274名をプロ野球・広島東洋カープ対横浜 DeNA ベイスターズ戦（マツダスタジアム）に招待した。

本イベントは、全国の青年経営者から義援金を集め開催したもので、試合前に広島市文化交流会館で開催した歓迎会では、結城部会長が「昨年リーグ優勝を果たした広島カープの試合を観てもらい、皆さんに元気を付けて欲しい。皆さんの元気が我々の元気に繋がる。」と開催の趣旨を説明した。さらにトラック運送業界を代表して出席した全ト協 須藤弘三副会長も、ご自身の東日本大震災の被災体験を踏まえ、子供たちを激励した。

その後、球場へ移動し、満員のマツダスタジアムで熱戦を観戦した。試合途中には、場内アナウンスで「青年部会の企画により被災地域の子供たちが招待された」ことが紹介されるとともに、大型ビジョンに参加者たちが映し出された。試合は、7対4で広島カープが勝利した。



到着後、記念撮影をする参加者の皆さん



歓迎会で開催の趣旨を説明する結城部会長



子供たちを激励する須藤全ト協副会長



試合観戦を前に参加したお子さんよりお礼の挨拶をいただいた



3県から被災地の子どもたちなど274名が参加した



試合観戦をする参加者の皆さん①



試合観戦をする参加者の皆さん②



場内アナウンス、大型ビジョンで招待の趣旨が紹介された



参加者を見送る青年部会正副部長

以上